

# としょかん つうしん

## 通巻44号

(平成20年4月)

編集・発行 印西市立大森図書館

図書館ホームページ

・パソコン から…

<http://www.library.city.inzai.chiba.jp/>

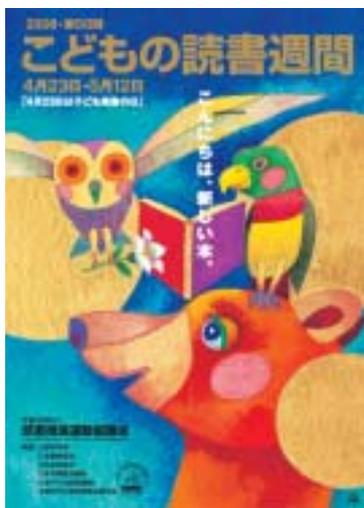
・i-mode から…

<http://www.library.city.inzai.chiba.jp/i/>

子どもたちに豊かな世界を！

## 子ども読書のとりくみ

子どもにとって「読書をする」ことは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできない



2008年子どもの読書週間 ポスター

ものです。しかし、近年ではテレビやゲームなどの影響で、いわゆる「読書離れ」「活字離れ」を憂慮する声が多くなってきているようです。そこで、国を挙げて子どもに読書の楽しさを知ってもらうため、様々な取り組みがされています。

この「としょかんつうしん」でも第38号で紹介しましたが、1959年（昭和34年）から社団法人読書推進運動協議会が毎年4月23日から5月12日までの3週間を「子どもの読書週間」と定めています。また、平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定され、毎年4月23日は「子ども読書の日」と定められました。

印西市でもこの法律に基づき、国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」や「千葉県子どもの読書活動推進計画」を踏まえ、本市の子どもの読書活動の充実、読書環境の整備、普及・啓発を図り、子どもの読書活動を推進するため「印西市子ども読書活動推進計画」を作成しました。

この計画では、子どもにとって読書がどれだけ大切なことなのか、また、図書館はもちろん、学校などのさまざまな関係施設が協力し、子どもの読書活動をどのようにサポートしていくのかが書かれてあります。図書館でも貸出・閲覧できますので、是非ご覧になって下さい。

# 図書館・これからの催し

4月の「子ども読書の日」「こどもの読書週間」をうけて、図書館でも子どもを対象とした催しを用意しています。是非お気軽に図書館まで足をお運びください！

## 春のおはなし会 (大森図書館)

「子ども読書の日」にちなんで、大森図書館ではスペシャル版おはなし会を開催します。素敵なお話の世界にご案内します！

日時：4月26日(土) 午前10時半～  
(午前10時開場)

場所：文化ホール2階 大会議室

対象：3歳～小学3年生くらいまで

定員：30名まで

申込み：当日、会場にて

## 児童特別展示 (大森・そうふけ図書館)

子どもの本にちなんだ展示を行ないます。

大森図書館：「世界の民話・昔話」の本を展示しています。

そうふけ図書館：「よい絵本」に紹介されている本を展示しています。

## 図書館クイズ (小林・小倉台図書館)

図書館の本をつかって、クイズに挑戦！  
全問正解をして「本博士」を目指そう！

日程：4月23日(水)～5月11日(日)  
くわしい内容は、それぞれの図書館で  
きいてください。

## ブックリサイクル (小倉台図書館)

保存期限の切れた雑誌や図書、または寄贈本をさしあげます。

日程：5月24日(土)・25日(日)

場所：小倉台図書館 集会室



## おはなし会においでよ！

図書館では定期的におはなし会を行なっています。紙芝居や大きな絵本、季節や行事にぴったりのおすすめ絵本など、楽しいおはなしをご用意してお待ちしております。ぜひお気軽にお越しください！

大森図書館 (おはなし室)	第2・4土曜日 午後3時～
小林図書館 (遊戯室)	第4土曜日 午後3時～
そうふけ図書館 (おはなしのへや)	第1～4土曜日 午後3時～
小倉台図書館 (おはなし室)	第1・3木曜日 午後3時半～

# 楽しかったね！～行事報告～

## ～おはなしかいスペシャル(そうふけ図書館)～

そうふけ図書館の「おはなしかいスペシャル」が3月22日(土)に行われました。

お天気がよかったこともあり、104名の方が参加してくださいました。

「ぐりとぐら」の人形劇や、「したきりすずめ」のペープサートなどのいつもとは違った出し物に子どもたちも大喜び。みんな、おはなしの世界を楽しんでいるようでした。



## 図書館からのお知らせ

### ～蔵書点検の報告～

2/18(月)～25(月)の間、図書館ではお休みをいただいて、蔵書点検を行いました。

資料を1点ずつノートパソコンなどでチェックして所蔵確認を行いました。全体所蔵数456,010点(図書429,865冊、雑誌14,422冊、視聴覚資料11,723点)のうち、残念ながら全体の0.38%(図書1,630冊、雑誌80冊、視聴覚資料14点、合計1,724点)の資料を所在不明として見つけることが出来ませんでした。

図書館の資料はたくさんの方に利用してもらうための大切な財産です。この財産を、有効に活用できるように、図書館職員も資料の管理に努めてまいります。また、貸出・返却など、ご利用の際は、行き違いのないようにカウンターまで資料をお持ちいただき、手続きをして下さるようお願いいたします。

## 図書館 人気の本

(平成20年3月28日現在)

東野圭吾さん  
3作品もランクイン!

ホームレス中学生	田村 裕 / 著
ダイイング・アイ	東野 圭吾 / 著
楽園(上下)	宮部みゆき / 著
夜明けの街で	東野 圭吾 / 著
私の男	桜庭 一樹 / 著
女性の品格	坂東真理子 / 著
夢をかなえるゾウ	水野 敬也 / 著
おひとりさまの老後	上野千鶴子 / 著
流星の絆	東野 圭吾 / 著
鹿男あをによし	万城目 学 / 著

上記の本は非常に人気があり、リクエストをしていただいても長期にわたりお待ちいただくこととなります。ご了承下さい。上記のうち、ご自宅に不要になった本がございましたら是非図書館にご寄贈ください!

この本、  
おすすめです！

今回のテーマは「タイムトラベル」。タイムマシンや超能力で時間を行き来することに憧れていた人は多いようで、タイムトラベルを扱った本はやはり多い！ とりあえず3冊までしばって紹介しましたが...あなたのお気に入りの本が抜けていてもご容赦ください。



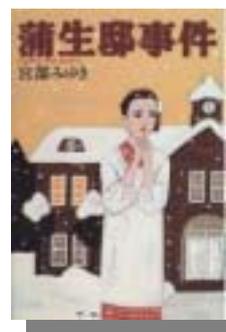
「タイムリープ〜あしたはきのう」

高畑 京一郎 / 著 (メディアワークス) ———

ごく平凡な女子高生、鹿島翔香は、ある日昨日の記憶が抜け落ちていくことに気付く。そして自分の日記には、昨日の自分が書いたと思われる、しかし書いた覚えのない文章が...。それは昨日の記憶がない翔香に向けての昨日の翔香からのメッセージであった...。以来、秀才でやや冷たい印象の同級生若松和彦とともに、この不思議な現象を解き明かしていくことになるのだが...。読みやすい文章のため、複雑な設定ですが、すらすら読めてしまいます。読後感がとてもさわやかな作品です。

「蒲生邸事件」 宮部 みゆき / 著 (毎日新聞社) ———

大学受験のため、単身ホテルに宿泊していた尾崎孝史は、2月26日未明、ホテル火災に巻き込まれる。危うく焼死するところだったが、謎の男に助けられ、気が付けば、昭和11年にタイムスリップしていた...。雪の降りしきる帝都では、これから歴史上有名なある事件が起きようとしていた。その一方で、孝史たちが降り立った蒲生邸では、蒲生陸軍大将が自決をはかり、孝史はいやおうなく事件に巻き込まれていく...。歴史的な事件とミステリー的要素の強い事件をうまくミックスしながら話は進んでいきます。一度読み始めたらもう止まりません！



「マイナス・ゼロ」 広瀬 正 / 著 (集英社) ———



空襲に遭った中学生の浜田俊夫は、隣に住む大学教授とその娘の啓子の安否が気になり隣家に向かう。啓子は見つからなかったが、庭に倒れた教授を発見し、助け起こそうとするが、俊夫に奇妙な頼みごとをして、そのまま息を引き取ってしまう。その頼みごととは「1963年5月26日午前0時、研究室へ行く事」というもので、結局俊夫は18年後のその日に教授が住んでいた家に向かう。約束の時間研究室に向かうと、ドアから現れたのは、既に死んでしまったと思っていた啓子で...。昭和45年の作品ですが、その巧みな構成とユーモアを含んだ文章で、現代の小説に負けない面白さです！

表紙画像は出版社に許諾を得て掲載しております。

図書館についてのお問い合わせは、  
もよりの図書館まで！

大森図書館・・・ 42 - 8686  
小林図書館・・・ 97 - 0005  
そうふけ図書館・・・ 45 - 2566  
小倉台図書館・・・ 47 - 5511

編集  
後記

暖かな日が続いたかと思えば、急に寒が戻ったりと、体調を崩しやすい季節です。みなさんも風邪などひかれませぬようご注意ください。

なにはともあれ季節は春！家(といってもアパートですが)の駐車場に桜が咲いていて、毎日眺めることができます。なんとも贅沢な感じではありますが、花びらが車に降り注いで大変です...。(T・A)